

## 第2回 JAISAビジネスセミナー

### 画像処理と自動認識の最前線

バーコードの誕生から画像処理は自動認識には不可欠な技術でした。今日ではAI(機械学習)技術の進歩により「画像認識」の活用が急速に拡がり、当協会の自動認識システム大賞においてもそれらの先端事例の受賞が近年急増しています。

本セミナーでは、これまでの「画像処理」技術を振り返るとともに、最先端のAI技術について、この分野のエキスパートであるお二人にご講演をいただき、皆様に、「画像」と「自動認識」の関係を改めてご理解いただく機会となります。

- 開催日時: 2022年3月18日(金) 15:00~17:00
- 開催方法: JAISA会議室及びオンライン(Zoom)聴講の併用
- 受講料: 会議室参加 会員限定先着20名: 11,000円(税込)  
オンライン(Zoom)参加 会員/非会員: 11,000円(税込)

#### 講演題目

### 画像処理と自動認識の最前線

1. 「画像処理研究の歴史と自動認識システム」  
慶応義塾大学 名誉教授 小沢 慎治 様
2. 「画像プロジェクトの紹介」  
JAISA画像認識プロジェクト
3. 「AI(機械学習)の画像センシングへの適用」  
慶応義塾大学 工学部情報工学科 教授 斎藤 英雄 様

#### 第2回 JAISAビジネスセミナーお申し込み方法

① 下記URLよりA:会場参加(会員限定)または、B:オンライン(Zoom)参加を選び、必要事項をご記入ください。

URL A: 会場参加お申込み

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=oeka-lfsarj-f8ef3e1a9b87dd77fe33c2e2f765eecd>

B: オンライン参加お申込み

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=oeka-lfsari-c559e867d31d397d84d9eb5764228475>

- ② 登録いただいたメールアドレスに聴講料支払い方法の案内をお送りします。
- ③ ご入金確認後に当日の参加に必要な情報をお送りします。
- ④ 請求書、領収書が必要な方は申込み時にお知らせください。
- ⑤ 聴講料の返金は原則としていたしませんのでご了承ください。
- ⑥ JAISA 個人情報保護方針 ([https://www.jaisa.or.jp/privacy\\_policy.php](https://www.jaisa.or.jp/privacy_policy.php)) をご確認の上、お申し込みください。



# 画像処理と自動認識の最前線

## 講演概要

## 画像処理と自動認識の最前線

### ①「画像処理研究の歴史と自動認識システム」

15:00～15:30

慶應義塾大学 名誉教授 小沢 慎治 様

自動認識システムにおいては一次元のバーコード、QRコードなどの二次元コード、文字認識、さらには指紋認証などのバイオメトリックスのように、ラインセンサーやカメラで得られた画像からシンボルを得る画像処理が用いられている。これらの技術は成熟しているのでブラックボックスとされることが多いが、さらなる改良、機械学習などへの発展を目指すために、画像処理の体系における位置づけを解説いただきます。

<講師略歴>

慶應義塾大学工学部電気工学科 昭和42年卒、同博士課程昭和49年終了、工学博士  
昭和45年慶應義塾大学工学部電気工学科助手、専任講師、助教授を経て、昭和63年教授。平成8年 同情報工学科教授  
その間、メリーランド大学訪問助教授、中部大学非常勤講師、東北公益文科大学非常勤講師  
平成19年 愛知工科大学工学部情報メディア学科教授  
デジタル情報処理の研究に従事。  
慶應義塾大学、愛知工科大学名誉教授。

### ②「画像認識プロジェクトのご紹介」

15:30～15:40

JAISA画像認識プロジェクト

< 休憩 >

### ③「AI(機械学習)の画像センシングへの適用」

15:50～17:00

慶應義塾大学 理工学部情報工学科

教授 斎藤 英雄 様

AIが画像認識の性能を飛躍的に向上可能であることが示されてから10年が経過した。この10年間には、単なる画像認識だけではなく、画像に撮影されている実環境中の物体等に関する様々な物理量や幾何学的な形状や構造等を推定する「画像センシング」に対しても、従来の性能を革新的に向上できることが様々な研究によって明らかにされてきた。本講演では、画像センシングのための機械学習技術の適用事例について、具体的な活用例を通じてわかりやすく、その方法や性能についてご紹介いただきます。

<講師略歴>

慶應義塾大学工学部電気工学科 1987年卒、同博士課程1992年修了、博士(工学)、同年慶應義塾大学工学部助手、専任講師、助教授を経て、2006年教授(情報工学科)、現在に至る。その間、カーネギーメロン大学Visiting Scholar (1997～1999)。コンピュータビジョンや、それを用いたインタラクション・画像生成技術に関する研究に従事。電子情報通信学会、日本バーチャルリアリティ学会フェロー。

【お問い合わせ】 一般社団法人日本自動認識システム協会(JAISA) 事務局

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-9-5 FKビル7階

TEL:03-5825-6651

E-mail otoiawase@jaisa.or.jp <https://www.jaisa.or.jp/>